

まず、「仙台市の現状」と「仙台市の施策の評価」についておたずねします。

問1～問8

仙台市では「仙台市基本計画 2021-2030」において掲げた、8つのチャレンジプロジェクト〔※〕を軸に、様々な施策に取り組んでいます。

各プロジェクトに関連することとして、(1) あなたが思う仙台市の現状、(2) 仙台市が取り組んでいる施策に対するあなたの評価として、あてはまるものをそれぞれ1つ選び、番号に○をつけてください。

※プロジェクトの詳細は、同封の「仙台市基本計画〈概要版〉」3～10ページをご参照ください。

問1 杜と水の都プロジェクト

(1) 仙台市の現状	そう思う	どちらかといえば そう思う	どちらかといえば そう 思わない	そう 思わない	わからない
みどりや水辺に親しめる居心地がよい空間が多いまちである。	4	3	2	1	0
(2) 取り組んでいる施策	評価する	どちらかといえば 評価する	どちらかといえば 評価しない	評価しない	わからない
1-① 青葉山周辺における域内外から人を惹きつける魅力ある空間づくり	4	3	2	1	0
1-② 魅力ある公園や美しい景観を形成する街路樹の整備など、まちにみどりを広げる百年の杜づくり	4	3	2	1	0
1-③ 広瀬川の活用や東部沿岸地域でのにぎわいづくりなど、水辺を楽しめる空間づくり	4	3	2	1	0

問2 防災環境都市プロジェクト

(1) 仙台市の現状	そう思う	どちらかといえば そう思う	どちらかといえば そう 思わない	そう 思わない	わからない
災害に強く、環境にやさしいまちである。	4	3	2	1	0
(2) 取り組んでいる施策	評価する	どちらかといえば 評価する	どちらかといえば 評価しない	評価しない	わからない
2-① 東日本大震災の経験を踏まえた防災・減災に関する情報発信や、地震や大雨、火災などの非常時の体制の整備	4	3	2	1	0
2-② 新型コロナウイルス感染症の拡大防止に向けた、相談体制や医療提供体制の確保などの取り組み	4	3	2	1	0
2-③ 地球温暖化対策や、ごみの減量、リサイクルの推進など、環境にやさしいまちづくり	4	3	2	1	0
2-④ 鉄道や路線バスなどの公共交通を中心とした移動しやすいまちづくり	4	3	2	1	0

問3 心の伴走プロジェクト

(1) 仙台市の現状	そう思う	どちらかといえば そう思う	どちらかといえば そう 思わない	そう 思わない	わからない
一人ひとりが尊重され、安心して暮らすことができるまちである。	4	3	2	1	0
(2) 取り組んでいる施策	評価する	どちらかといえば 評価する	どちらかといえば 評価しない	評価しない	わからない
3-① 性別、国籍、障害の有無などに関わらない暮らしやすい環境づくり	4	3	2	1	0
3-② 困ったときに相談しやすく、地域で孤立せずに支えあいながら暮らすことができる環境づくり	4	3	2	1	0
3-③ いじめや虐待の防止など、子どもたちが安全に、安心して育つことができる環境づくり	4	3	2	1	0

問4 地域協働プロジェクト

(1) 仙台市の現状	そう思う	どちらかといえば そう思う	どちらかといえば そう 思わない	そう 思わない	わからない
地域団体・NPO・企業など様々な立場の方々がまちづくりに取り組んでいるまちである。	4	3	2	1	0
(2) 取り組んでいる施策	評価する	どちらかといえば 評価する	どちらかといえば 評価しない	評価しない	わからない
4-① 地域団体・NPO・企業などによる協働を促進し、地域の課題解決やにぎわいづくりに活かす環境づくり	4	3	2	1	0
4-② 大学との連携や若者の活動支援などを通じた、若者のチャレンジを応援する環境づくり	4	3	2	1	0
4-③ 仙台市西部地区における、自然や歴史などの資源を活かした地域主体のまちづくりの推進	4	3	2	1	0

問5 笑顔咲く子どもプロジェクト

(1) 仙台市の現状	そう思う	どちらかといえば そう思う	どちらかといえば そう 思わない	そう 思わない	わからない
子育てがしやすく、子どもたちが健やかに学び育つことができるまちである。	4	3	2	1	0
(2) 取り組んでいる施策	評価する	どちらかといえば 評価する	どちらかといえば 評価しない	評価しない	わからない
5-① ICTを活用した教育や職場体験など、子どもたちの挑戦する力を育てる教育や、学校・家庭・地域みんなで育てる環境づくり	4	3	2	1	0
5-② 少人数学級の推進や不登校児童の支援、特別支援教育の推進など、子どもたちの個性に応じた成長の機会づくり	4	3	2	1	0
5-③ 子ども・子育てに関する相談・支援、保育や子どもの遊びの環境の充実など、子育てを楽しめる環境づくり	4	3	2	1	0

問6 ライフデザインプロジェクト

(1) 仙台市の現状	そう思う	どちらかといえば そう思う	どちらかといえば そう 思わない	そう 思わない	わからない
自分らしく、充実して暮らすことができるまちである。	4	3	2	1	0
(2) 取り組んでいる施策	評価する	どちらかといえば 評価する	どちらかといえば 評価しない	評価しない	わからない
6-① 音楽・舞台芸術・アートなどの 文化芸術や、歴史などに親しむ ことができる環境づくり	4	3	2	1	0
6-② 年齢、性別、国籍、障害の有無などに関わらない、 一人ひとりの状況に応じた就労や社会参加 などの機会づくり	4	3	2	1	0
6-③ 健康づくりの啓発や介護予防など、 一人ひとりの状況に応じて健康に暮らす ことができる環境づくり	4	3	2	1	0

問7 TOHOKU未来プロジェクト

(1) 仙台市の現状	そう思う	どちらかといえば そう思う	どちらかといえば そう 思わない	そう 思わない	わからない
経済や観光の魅力があるまちである。	4	3	2	1	0
(2) 取り組んでいる施策	評価する	どちらかといえば 評価する	どちらかといえば 評価しない	評価しない	わからない
7-① 起業家や地元中小企業など、 あらゆる事業者が新たなビジネスに挑戦 しやすい環境づくり	4	3	2	1	0
7-② 新たな産業の創出や農業の活性化など、 地域産業の成長を支える 環境づくり	4	3	2	1	0
7-③ 仙台・東北の魅力の発信や、まつり・スポーツのような観光資源の充実など、 訪れる人を増やす 取り組み	4	3	2	1	0

問8 都心創生プロジェクト

(1) 仙台市の現状	そう思う	どちらかといえば そう思う	どちらかといえば そう 思わない	そう 思わない	わからない
仙台の都心部は人が集い、働き、楽しむ場所として 魅力がある まちである。	4	3	2	1	0
(2) 取り組んでいる施策	評価する	どちらかといえば 評価する	どちらかといえば 評価しない	評価しない	わからない
8-① 市街地の再開発や古い建物の建て替えの促進など、 都心部の活力とにぎわいを生む 取り組みの推進	4	3	2	1	0
8-② 定禅寺通周辺をはじめ、都心部の通り・公園・商店街など、 居心地がよく、巡り歩きたくなる まちなかの空間づくり	4	3	2	1	0

問 9 仙台市では、社会の変化を踏まえて、行政手続や市民サービスのデジタル化を進めています。仙台市が取り組んでいるデジタル化の施策に対するあなたの評価として、あてはまるものをそれぞれ1つ選び、番号に○をつけてください。

取り組んでいる施策	評価する	どちらかといえば評価する	どちらかといえば評価しない	評価しない	わからない
9-① 市役所や区役所に来なくても行政手続ができ、市民サービスを受けることができるようにするためのデジタル化の推進	4	3	2	1	0
9-② デジタル技術の活用などを通じた、市民の暮らしや仕事の質の向上に向けた取り組みの推進	4	3	2	1	0

問 10 問1～問8の(2)及び問9であげた仙台市が取り組んでいる施策のうち、仙台市が今後特に力を入れていくべきと思うものはありますか。あてはまるものがあれば、○(複数可)をつけてください。

プロジェクト	取り組んでいる施策	あてはまるものに○
杜と水の都プロジェクト	1-① 青葉山周辺における人を惹きつける魅力ある空間づくり	
	1-② まちにみどりを広げる百年の杜づくり	
	1-③ 水辺を楽しめる空間づくり	
防災環境都市プロジェクト	2-① 防災・減災に関する情報発信や、非常時の体制の整備	
	2-② 新型コロナウイルス感染症の拡大防止に向けた取り組み	
	2-③ 環境にやさしいまちづくり	
	2-④ 公共交通を中心とした移動しやすいまちづくり	
心の伴走プロジェクト	3-① 一人ひとりに応じた暮らしやすい環境づくり	
	3-② 支えあいながら暮らすことができる環境づくり	
	3-③ 子どもたちが安全に、安心して育つことができる環境づくり	
地域協働プロジェクト	4-① 協働を地域の課題解決やにぎわいづくりに活かす環境づくり	
	4-② 若者のチャレンジを応援する環境づくり	
	4-③ 仙台市西部地区における地域主体のまちづくりの推進	
笑顔咲く子どもプロジェクト	5-① 子どもたちの学びの推進や地域協働による成長の環境づくり	
	5-② 子どもたちの個性に応じた成長の機会づくり	
	5-③ 子育てを楽しめる環境づくり	
ライフデザインプロジェクト	6-① 文化芸術や歴史などに親しむことができる環境づくり	
	6-② 一人ひとりの状況に応じた就労や社会参加の機会づくり	
	6-③ 一人ひとりの状況に応じて健康に暮らすことができる環境づくり	
TOHOKU 未来プロジェクト	7-① あらゆる事業者が新たなビジネスに挑戦しやすい環境づくり	
	7-② 地域産業の成長を支える環境づくり	
	7-③ 訪れる人を増やす取り組み	
都心創生プロジェクト	8-① 都心部の活力とにぎわいを生む取り組みの推進	
	8-② 居心地がよく、巡り歩きたくなるまちなかの空間づくり	
手続きやサービスのデジタル化	9-① 行政手続や市民サービスのデジタル化	
	9-② デジタル技術の活用による市民の暮らしや仕事の質の向上	

次に、仙台市の住みやすさなどについておたずねします。

問 11 あなたは、仙台市は住みやすいと思いますか。あてはまるものを 1つ選んで、番号に○をつけて ください。

住みやすい	どちらかといえば 住みやすい	どちらかといえば 住みにくい	住みにくい	わからない
4	3	2	1	0
⇒ 問 12 へ		⇒ 問 13 へ		⇒ 問 14 へ

問 12 (問 11 で 4 または 3 を選択した方)
「4 住みやすい」または「3 どちらかといえば住みやすい」を選択した理由は何ですか。あてはまるものを選び、番号に○(複数可)をつけてください。⇒ **問 14** へ

1 家族・友人・知人がいる	2 自然環境に恵まれている
3 通学・通勤・買い物など生活が便利	4 楽しく遊べる場所が多い
5 地域の人間関係が良い	6 治安が良い(安心・安全)
7 医療・福祉サービスが充実している	8 子どもの教育環境が充実している
9 自分に合った仕事がある	10 スポーツ・文化施設が充実している
11 生まれ故郷なのでよく知っている	12 家賃や地代など生活にかかる費用が安い
13 防災の面で安心である	14 その他〔 〕

問 13 (問 11 で 2 または 1 を選択した方)
「2 どちらかといえば住みにくい」または「1 住みにくい」を選択した理由は何ですか。あてはまるものを選び、番号に○(複数可)をつけてください。

1 家族・友人・知人がいない	2 自然環境に恵まれていない
3 通学・通勤・買い物など生活が不便	4 楽しく遊べる場所が少ない
5 地域の人間関係が良くない	6 治安が良くない
7 医療・福祉サービスが充実していない	8 子どもの教育環境が充実していない
9 自分に合った仕事が見つからない	10 スポーツ・文化施設が充実していない
11 生まれ故郷ではないのでよく知らない	12 家賃や地代など生活にかかる費用が高い
13 防災の面で不安である	14 その他〔 〕

問 14 あなたは、これからも仙台市に住み続けたいと思いますか。あてはまるものを 1つ選んで、番号に○をつけて ください。

住み続けたい	どちらかといえば 住み続けたい	どちらかといえば 住み続けたくない	住み続けたくない	わからない
4	3	2	1	0

問 15 あなたは、仙台市に愛着を感じていますか。あてはまるものを 1つ選んで、番号に○をつけて ください。

愛着を感じている	どちらかといえば 愛着を感じている	どちらかといえば 愛着を感じていない	愛着を感じていない	わからない
4	3	2	1	0

最後に、あなたご自身や世帯の状況についておたずねします。

F 1～F 8

以下の項目について、あなたご自身にあてはまるものを選び、番号に○をつけてください。

F 1 現在お住まいの区（○は1つ）

※回答時点で市外に転出された方は、直近でお住まいだった区をお答えください。

1 青葉区（宮城総合支所管内*を除く）	2 青葉区（宮城総合支所管内*）
3 宮城野区	4 若林区
5 太白区（秋保総合支所管内*を除く）	6 太白区（秋保総合支所管内*）
7 泉区	

* 総合支所の所管区域

宮城総合支所管内	赤坂、愛子中央、愛子東、芋沢、大倉、落合、上愛子、国見ヶ丘、熊ヶ根、栗生、郷六、作並、下愛子、高野原、中山台、中山台西、中山吉成、錦ヶ丘、ニッカ、新川、南吉成、みやぎ台、向田、吉成、吉成台、臨済院
秋保総合支所管内	秋保町湯向、秋保町境野、秋保町長袋、秋保町馬場、秋保町湯元

F 2 性別（○は1つ）

1 男性	2 女性	3 その他
------	------	-------

F 3 現在のご年齢（○は1つ）

1 18～19 歳	2 20～29 歳	3 30～39 歳
4 40～49 歳	5 50～59 歳	6 60～69 歳
7 70～79 歳	8 80 歳以上	

F 4 現在のお住まい（○は1つ）

1 持ち家（一戸建て）	2 持ち家（集合住宅）
3 賃貸住宅（一戸建て）	4 賃貸住宅（集合住宅）
5 社宅・官舎・寮	6 その他〔 〕

F 5 ご職業（○は1つ）

※複数の職に従事されている方は、主なものについてお答えください。

1 経営者、役員	2 会社員、公務員などの常勤の従業員
3 臨時雇用、パート、アルバイト、内職	4 自営業者またはその家族従業者
5 専業主婦・主夫	6 学生
7 無職	8 その他〔 〕

F 6 同居の世帯構成（○は1つ）

1 単身（同居人はいない）	2 夫・妻
3 二世帯世帯（あなたの世代と親）	4 二世帯世帯（あなたの世代と子ども）
5 三世帯世帯（あなたを含めて三世帯）	6 その他〔 〕

F 7 同居している方の現在の状況（○は複数可）

※以下に該当する場合はお答えください。単身の方はご自身についてご回答ください。

- 1 就学前の子がいる
- 2 小・中学校に通う子がいる
- 3 高校に通う子がいる
- 4 専門学校・大学などの各種学校に通う子がいる／（自身が）通っている
- 5 介護を要する者がいる／（自身が）必要としている
- 6 その他日常生活の支援を要する者がいる

F 8 仙台市（合併前の旧市町村を含む。）にお住まいの期間（○は1つ）

※一度市外に転出して、また転入した方は、通算の年数をお答えください。

- | | | |
|-------------|--------------|--------------|
| 1 1年未満 | 2 1年以上3年未満 | 3 3年以上5年未満 |
| 4 5年以上10年未満 | 5 10年以上20年未満 | 6 20年以上30年未満 |
| 7 30年以上 | | |

以上でアンケートは終了です。同封の返信用封筒に入れ、投函してください。
ご協力ありがとうございました。

なお、市政全般に関するご意見などがございましたら、下枠内にご記入ください。